

特集

新任看護師長必読!

メンタリングを活用した人材育成 チームを活性化させ組織風土改革につなげる

メンタリングとは、経験豊かな年長者であるメンターと、若年者のメンティーとが、継続的・定期的に交流し、適切な役割モデルの提示と信頼関係の構築を通じて発達支援を目指す、人材育成の手法の1つです。看護師1人ひとりの成長と活躍を促進させるだけでなく、メンターとメンティーのコミュニケーションを改善することでチームを活性化させます。また、組織全体にも影響を与え、対応の迅速化、組織力の強化、職務満足度を高めることに貢献し、ひいては組織風土改革へとつながっていきます。

本特集では、メンタリングの概念を解説した上で、看護組織での活用場面や組織で取り入れるための研修・トレーニング、評価尺度等を紹介し、メンタリングを活用した人材育成の実践へと結び付けていきます。

メンタリングとは何か

個人の成長を促進させ、チームを活性化させる ● 内海桃絵

【メンタリングの活用場面】

看護学生に対するメンタリング（実習指導） ● 矢山 壮

新人看護師に対するメンタリング ● 井上満代

エキスパート（専門看護師など）に対するメンタリング ● 井上満代

看護管理者に対するメンタリング ● 山川みやえ

看護管理者向けメンタリング研修とトレーニング ● 上杉裕子，ウリアムソン彰子

メンタリングの評価尺度 ● 中岡亜希子

【臨床施設における取り組み，実践例】

メンタリングを活用した新人看護師育成 ● 大阪急性期・総合医療センター看護部

ICUでのメンタリング ● 加藤千佳子

編集後記

▶ 3月号を無事にお届けすることができました。特集は友愛愛先生、深堀浩樹先生、津田泰伸先生に監修をお願いし、7か月以上の期間をかけて企画を進めました。監修の3名の先生方にこの場を借りてお礼を申し上げます。特集の事例紹介では4名の専門看護師の方に現場のスタッフや多職種とともに取り組んだ質改善、エビデンス・ベースド・プラクティスの取り組みを報告していただきました。いずれも専門看護師が教育・研究、コンサルテーションの役割を複合的に発揮した好事例です。ご参考にしていただけますと幸いです。▶ 巻頭には、キャリア研究を専門とされる石山恒貴先生にご登場いただきました（研究室には看護管理者の院生さんがいらっしゃるそうです）。書籍『会社人生を後悔しない40代からの仕事術』は、モヤモヤ感を抱える看護管理者の皆さまにも、今後のキャリアや人生を展望するために参考になる書籍かと思ひます。ぜひ一読を!

(小齋)

▶ 看護研究の当番がまわってきて大変、など看護研究に関するネガティブな意見を以前はよく耳にしたが、近年は看護研究を取り巻く状況のポジティブな変化を感じています。看護系の大学・大学院の増加はもちろんですが、科学的根拠に基づく実践や研究成果が現場の改善に結びつくことが浸透しつつあるように思います。本号の特集では、こまめに看護研究が根付いているのは大切な文化だというスタンスで解説されており、臨床現場で看護研究に前向きに関わる後押しになればと願っております。▶ 滋賀県大津市で開催された認定看護管理者会総会・研修会の取材に伺いました。多くの看護管理者の方が集まり、メインテーマの認定看護管理者制度の再構築について、現場でのリアルな悩みなどを聞かせていただく貴重な機会になりました。実践を踏まえた災害対策の報告も、切迫した状況を詳細に語られており、看護管理者の皆さんなどの重要性を強く感じました。

(石塚)

看護管理 第29巻第3号

2019年3月10日発行（毎月1回10日発行）

発行 株式会社医学書院

代表者：金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2019, Printed in Japan

定価 本体1500円＋税

2019年年間購読料

冊子版 本体16920円＋税

冊子＋電子版/個人 本体19920円＋税

電子版/個人 本体16920円＋税

(いずれも送料弊社負担)

『看護管理』編集室（担当：小齋，石塚，伊藤）

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

【年間購読のお申し込み先】

医学書院販売・PR部 TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は、株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】（出版者著作権管理機構委託出版物）複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください（TEL03-5244-5088 FAX03-5244-5089 info@jcopy.or.jp）。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された [0917-1355/19/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPY] は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。

facebook, twitter やってます!

facebook アカウントをお持ちの方は「いいね!」をお願いします。
//www.facebook.com/kangokanri1991/
twitter アカウントは、@kangokanri です。
合わせてフォローをお願いします。
//twitter.com/kangokanri